

## 函館市に1億円寄付、奨学金原資に 中村さんに紺綬褒章伝達

伝達式で工藤市長(右)から紺綬褒章の  
賞状を受け取る中村会長



2017年3月に函館市に1億円を寄付した戸田中央医科グループ(埼玉県戸田市)の中村隆俊会長(90)は現せたな町出身、函館東高(現市立函館高)卒業の紺綬褒章伝達式が1日、函館市役所で行われた。

中村会長は昨年、市に「青少年の育成に役立ててほし

い」と1億円を寄付。市はこの資金を原資に、経済的な理由で就学が困難な大学生向けの給付型奨学金を創設。昨年度に選定した8人のうち大学へ入学した5人に今年5月から支給を開始している。

式には2、3日に函館オーシャンスタジアム(千代台町)で開かれる「日本女子ソフトボールリーグ1部第5節」に出場する戸田中央総合病院の選手らも出席。車いすに乗った中村会長が工藤市長に紺綬褒章を渡され「試合の応援をよろしく願っています」とあいさつし、温かい拍手に包まれていた。

# 東高出身・戸田中央医科グループ会長

# 紺綬褒章・中村会長を歓迎

## 市役所で「身に余る光栄」

中村会長は、せたな町出身で函館東高校（現市立函館高）を経て北大医学部に進み医師となった。この日は、市役所に工藤市長が迎えて花束を贈呈し歓迎した。

市は寄付を受けて、経済的理由により、修学が困難な大学生を支援する返済不要の奨学給付金制度を創設し、中村会長からの1億円

函館市の青少年の育成に役立ててほしいと2017年3月に1億円を市へ寄付した埼玉県の戸田中央医科グループ会長の中村隆俊さん(90)への紺綬褒章伝達式が1日、函館市役所で開かれた。

(木村京子)

を財源に18年度から5人に支給を始めている。

式では、工藤市長から飾版や木杯、褒状が手渡された。中村会長は「紺綬褒章をいただき、身に余る光栄であります」と感謝の言葉を述べた。

同制度は25年度の入学生紺綬褒章を受章した中村隆俊会長(中央)

まで新規募集する計画で、30年度まで事業を継続する見込み。書類審査や面接で

選考し、候補者は大学に合格すれば、4月分から月額3万円、入学一時金10万円が支給される。4カ月分を年3回(5、8、12月)に分けて支給。本人が留年や休学した場合は支給は休止し、支給期間は最長で4年または6年とする。

